

魚津ロータリークラブ会報誌

2015-2016年度 R I 会長 K.R. ラビンドラン

2015-2016年度 魚津RC会長 羽田 陸朗



第3006回 例会

2016年 2月 12日

- 1、点鐘・握手
- 2、ロータリーソング「我らの生業」
- 3、ゲスト並びにビジターの紹介

本日のゲスト:(有)山越鐵工 山越邦夫様

4、会長挨拶(羽田会長)



本日のゲストの山越さん、ようこそおいで下さいました。後程、職業奉仕表彰で卓話をお願い致します。人間の体表には1兆個の細菌がいて、バランスの崩れで皮膚病になる。腸内には100兆個の細菌がいる。腸内細菌には善玉と悪玉があり民族によって食生活が違うため、菌の分布も違うとのこと。ヨーグルト菌は善玉の餌。腸内にとっていい細菌を養う

ことが大切。細菌と人間が共存していかなければならない。

昭和16年の今日は、臨床実験でペニシリンの抗生物質の生成に成功した日。

- 5、誕生祝 2月14日 坪井夫人 妻のお蔭で今日の例会に出席をすることができました。妻は週三回剣道に通っています。5才の息子も剣道を始めてくれないかな、と思っています。妻の命令により、剣道の剣士募集の案内をお持ちしました。



6、幹事報告

国際ロータリーソウル大会 魚津西RCは不参加。釜一RCが参加なら魚津RCとして要検討

7、出席報告

21名 欠席8名 68, 9% 3004回メイクアップ済み 辻さん寺田さん 79, 31%→86. 2% 連絡なしの欠席があるので、会員同士、欠席を減らすべく声掛けも必要と思われる。

8、ニコボックス

青山さん:「消化器病の診察室」井出光太郎著<青山さんのペンネーム>
医師の本音、患者の本音、読むと励まされる、診察室からみえてくる65のエッセイ!

9、職業奉仕委員会：辻職業奉仕委員長



職業奉仕表彰

(有)山越鐵工 専務取締役 山越邦夫様

推薦者：野澤さん

推薦理由：長年、製缶と溶接の熟練工として高い技術を有する。曲げ物の技術は秀逸。

その技術を若い職人の育成に尽力している。

専門職種を通して広く地域社会に貢献されている事がロータリーの職業奉仕表彰の推薦に価するため。



製缶工とは：鋼板を溶接、穴あけ、折り曲げ、そして溶接、仕上げ加工を行い、「建設機械」「産業機械」「工作機械」等のベースやフレームを製造する。その全ての工程に携わり高度な技能を身につけたプロフェッショナルのこと。

製作した丸物：採石場の円筒状の分類機、バルーン状の型、タンク他多数

製作した主なステンレス製品：会社前の社名モニュメント、宮野運動公園案内ボックス、宇奈月ビール館モニュメントパイプ、道下神明社の鳥居他、上小泉交通安全モニュメント

9、卓話 救急車の利用について：川岸さん

事故発生、早期発見→すぐ119番通報→消防知覚→救急車出動→

救急車到着(ドクターヘリ要請)→傷病者車内収容→搬送開始→病院収容



質疑応答から：救急要請をする方は、ドクターヘリの出動を指定して要請することはできない。

「ロータリー財団セミナー報告」

財団補助金管理セミナー参加 2月6日(土)

補助金審査期間 4月16日(土)まで要事前相談

魚津RC寄付実績：2013-2014年度 \$ 1000

地区補助金申請限度 ¥48,000 補助事業を行う

なら5~10年計画が必要。補助金セミナーは、次年度会長幹事の参加が好ましい

あとがき(寺田)

今回の職業奉仕表彰者の山越氏の卓話は、ご本人のお人柄もあるとは思いますが、推薦者の野澤さんの巧みな話術もあり、大変和やかで楽しいひとときでした。特に私には、卓話のときの皆さんの表情やその場の空気感が印象的でした。皆さんにとっては職業上で旧知の間柄の方もおられたのですが、今回のような技術の話になると、誰もが身を乗り出して聴いておられました。

毎年の職業奉仕者表彰は、ロータリアンの職業奉仕の原点に戻る機会となります。其々の技術を通しての繋がりや、商い、サービスを通じての。私にとっての山越氏は、天神野神八幡社のお祭にお詣りにおいでる大切な氏子さんでした。我々と直接的・間接的に繋がりがある方が表彰され、送った拍手の音が、いつになくひととき温かく例会場に響きわたり、にこやかな余韻が残りました。